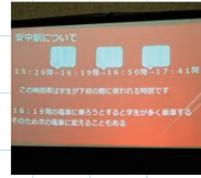


## 安中まるっとマーケット

### ANS チーム



小林さん・赤澤さん・静さん・矢口さん・湯浅さん

安中市の魅力を外部的な人たちにもっと知ってほしいと、安中駅の乗降客を対象に電車の待ち時間を利用した特産品の販売等を提案。安中市内の学校に通っている学生をターゲットに、SNSを利用した情報発信を行います。

商品は秋間梅林の梅ジュース、梅サイダーやお菓子、安中総合学園「食文化系列」で開発した食品等。安中の魅力を1カ所でまるごと感じることができ、その場で商品の購入ができる場所づくりにこだわります。

商品にまつわる販売店情報やイベント出店予定などがあればSNSで告知し、リピートして購入してもらえよう活動を後押ししていきます。

## 安中の廃線を歩こう！地域の魅力を再発見するウォーキングイベント

### TRAIN チーム



吉澤(岬)さん・町田さん・矢島さん・久保原さん・松井さん・吉澤(舞)さん

1997年9月に廃線となった信越本線新線・横川～軽井沢区間。普段は立ち入り禁止ですが、その貴重な鉄道遺産をガイド付きで歩く『廃線ウォーク』が行われています。

TRAINチームは高校1年生の時に、この廃線ウォークを体験し、鉄道遺産と豊かな自然の両方を満喫できる素敵なイベントをもっとたくさんの人に体験してほしいとビジネスプランを考えました。学生でも参加しやすいように、歩く距離を短縮した低価格プランとして片道約6km・参加費2500円を提案。告知はSNSの活用とポスターの掲示です。同校の「食文化系列」考案の弁当や和太鼓部とのコラボ、キャラクター『ウォークくん』（非公式）の作成など、イベントに厚みを加えました。



講師：株式会社アクロパティックス 代表取締役 依田沙希氏

## 磯部温泉でカフェと一棟貸切の宿を運営する依田氏が語る『空き家をビジネスにつなげる法』



2部では審査員長で株式会社アクロパティックス代表取締役の依田沙希氏による『空き家をビジネスにつなげる法』をテーマに講演会が行われました。

依田氏は出身地・磯部温泉で2019年4月にトレーラーコンテナを利用した『hitorinocafe』を開業し、珈琲や秋間梅林の梅ジュース、トーストやベーグルなどを提供、コワーキングや磯部観光の拠点となる場所をつくりました。

また、体験プログラムとして磯部せんべいの9店舗を巡る「サクサクウォーク」を開催。

2020年には空き家を改修して一棟貸切の宿『旅邸一人十色』をオープンしました。カジュアルな旅行を楽しめる1日1組限定の宿です。スマートTVやボードゲーム、卓球台、サウナなどを設備し、朝食はカフェ、夕食は地元精肉店が提供する肉を使ったバーベキューパーティー、お風呂は日帰り温泉の「恵みの湯」を利用するなど、周囲と連携しながら運営しています。

大手旅行サイトで予約を受け付け、2025年9月末現在の稼働率は88.9%。素泊まりの一人平均売上は周辺の施設の2.5倍。トップシーズンは8月、1月中旬～3月末は苦戦する時期で、ここをどう乗り切るかが課題だそうです。また、20～30代をターゲットに事業を展開していますが、娘夫婦が遊びに来て実家に泊める場所がないといった場合や2世代・3世代の家族旅行などに利用されることが珍しくないそうです。

## 第4回

## 高校生ビジネスプランコンテスト

# 地域資源の活用や課題解決に 高校生の目線から新提案

安中地域の高校生が発案した「地域の未来を創造するビジネスプラン」のコンテストが、令和7年11月8日に安中市商工会で行われました。安中総合学園高等学校の3年生の2チームが参加し、高校生らしい着眼点とパワーポイントを駆使した分かりやすいプレゼンテーションで会場を沸かせました。

結果は、優賞が「ANS」チーム、準優賞が「TRAIN」チーム。両チームともお疲れ様でした。



審査員の皆さんと担当の先生と一緒に記念写真

主催したのは「あんなか創業支援ネットワーク」。群馬県信用組合、安中市、安中市商工会、安中市松井田商工会、日本政策金融公庫高崎支店、群馬県信用保証協会高崎支店、関東信越税理士会高崎支部の計7団体が連携し、創業相談、経営改善、創業に関するコンサルティングや資金面等の支援を行っています。

### 優賞



ANSチーム

### 準優賞



TRAINチーム